

## ～河川事業を体験～

### インターンシップ（就業体験学習）がありました！

新庄河川事務所では、学生の就業意識の啓発及び、国土交通行政への理解を深めてもらうことを目的として、毎年インターンシップ（就業体験学習）を受け入れています。6月21日（水）に新庄東高等学校2学年の生徒1名、29日（木）に新庄神室産業高等学校2学年の生徒4名が、河川事業を学習しました。



川口堤防

維持工事で使用する遠隔操作草刈り機を実際に操作したり、被災状況や工事状況を確認等に活用するドローンの操作も行いました。



本合海大橋周辺

新庄東高等学校の生徒さんは『水辺のごみ見つけ！』のごみ調査を行いました。『水辺のごみ見つけ！』とは、海のプラスチックごみ削減のためにも、川のごみを知らう！という活動で、水辺でごみを見つけ、ペットボトル、レジ袋、カップ型飲料容器の個数を数えるごみ調査です。この日は、約1時間でペットボトル39本、レジ袋2つが見つかり、回収しました。



向居堤防



鮭川・泉田川合流点



向居堤防



石けん水

レモン水

泉田川の水

新庄神室産業高等学校の生徒さんは泉田川の水生生物調査とパケットを使った水質検査を行いました。水生生物調査とは川底に生息している生物の種類や数により、その川の水質状況を簡易的に調べるものです。また、パケットとは薬品が入ったチューブに測りたい水をスポイトと同じ要領で吸い込み、反応した液の色を標準色と見比べて、標準色に近い色の数値が成分の測定値となります。ここでは、石けん水とレモン水と川の水で実験・調査しました。調査の結果、泉田川の水は「きれいな水」で「中性」でした。

## 夏休み前の安全利用点検を実施しました！

河川敷の利用者が増える夏休み前に、地域の皆さんが河川を安全に利用できるよう、危険な箇所や不審物がないか点検を実施しました。点検の結果、異常がないことが確認できました。また、これからの時期は各地で水難事故が多くなります。河川を利用する際には利用者自らが注意し利用されるよう、お願いいたします。



水辺の楽校



観音寺親水護岸

# R5 河川愛護月間です！

(期間：7月1日～7月31日)

国土交通省では、地域みなさんに河川愛護・水質保全への関心を高めていただくことを目的に毎年7月を「河川愛護月間」と定めています。きれいな川を維持できるように一人一人が気をつけて川を大切にしていきましょう。

## 河川水難事故防止のために！！

- 川に行くときは、子どもだけで行かず大人と一緒にいきましょう。
- 川は普段は穏やかですが、時には恐ろしい姿に変わります。天気や川の流りに十分注意し、ルールやマナーを守り楽しく遊ばしましょう。

### 川に入るときの服装



- ・ライフジャケット着用
- ・ぬれても良い乾きやすい服装
- ・ウォーターシューズ、パースューズなど脱げない靴をはこう

※ビーチサンダルは脱げて危険

### 水辺で遊ぶときの服装



- ・帽子をかぶろう
- ・軍手をしよう
- ・動きやすい服装にしよう
- ・ぬれてもいい歩きやすい靴をはこう

## 岩木排水樋管の観測員が交代になりました！



井上秀一さん

岩木排水樋管操作員の井上秀一さんには長きにわたり、地域防災のためにご尽力いただきました。本当にありがとうございました。



後任の堀米さん、これからどうぞよろしくお願いたします。

## 今月の風景

### ～ 鮭川出張所管内をめぐる～

時代は大きく変化しても、止まることなく流れ続ける川。その川に沿って街をめぐり、その街の風景などを紹介していきたいと思えます。第3回目は鮭川村にある「庭月観音」を紹介します。



令和元年8月撮影

庭月観音の名称で親しまれ、正式には「庭月山月蔵院」という天台宗の寺院です。ご本尊は聖観世音菩薩さまで、最上三十三観音の三十三番礼所の「打ち止めの霊場」として多くの方が参拝に訪れ、七難即滅・七福即生のパワースポットとして知られています。コロナ禍前は毎年8月に灯籠流しが行われ、淡いオレンジ色の光が川面を照らし、幻想的な雰囲気に包まれながら先祖の霊を供養していました。今年は4年ぶりに通常開催され、8月16日からは境内のライトアップが予定されているそうです。

お問い合わせ

国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所  
〒999-5203 山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4  
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083

HP: <http://www.thr.mlit.go.jp/shinijyou/>

広報紙担当: 齋藤・小野

広報紙に関するご意見・ご感想をお寄せ下さい。